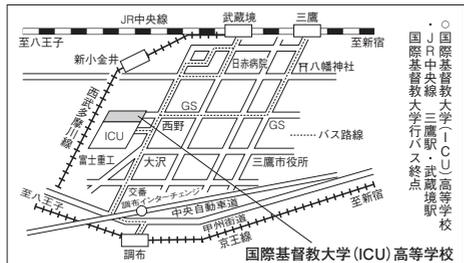




国際基督教大学高等学校

〒184-8503 東京都小金井市東町1-1-1 ☎0422-33-3401 学校長 中 嶋 裕一



〈URL〉 <https://www.icu-h.ed.jp/>

沿革 昭和53年(1978)、国際基督教大学高等学校を開校しました。

校風・教育方針

海外で多様な文化のもとに育った帰国生徒と、国内中学校出身の一般生徒が、互いに励まし共に学びあいながら、学校生活をつくりあげます。50カ国を超える国々からの帰国生が3分の2を占める学校生活は、まさに「クラスひとつが世界」「隣の席に異文化がある」、そんな毎日です。異なる文化のもとで生活してきた生徒たちは、お互いの考え方や経験を理解し受けとめることで、異文化の壁を乗り越えて大きく成長します。

国際基督教大学(ICU)とミッションを共有するICU高校は、平和への貢献と世界人権宣言にうたわれる人権が尊重される世界・社会の実現を使命に掲げ、キリスト教を教育の基盤に据えます。

ICU高校は、異なるバックグラウンドを持つ生徒一人ひとりを尊重し、生徒の特性を生かす教育をめざしています。生徒が主体的に参加して切磋琢磨できるように、少人数やレベル別クラスで密度の高い授業を進めます。対面授業の中でもBYODを活用して教室内外の人・知見と出会っています。

ICU高校の主人公は生徒です。生徒たちが自発的に生き生きと学び、活動できる伸びやかで明るい校風を大切にしています。それは、「帰国生受け入れを主たる目的とする高校」として、生徒の経歴・可能性・希望をありのまま受けとめることを教育の出発点とする、1978年の建学からの考え

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



方によるものです。

カリキュラムの特色

帰国生と一般生が同じホームルーム(HR)に集い、学校生活をつくりあげます。他方、多くの授業が少人数またはレベル別クラスで行われます。入学までの学習経歴や学力に応じて、教科ごとに2~5段階のクラスに分かれて授業を受けます。高校1年生の場合、HR単位で行われる授業は一週間のうち4時間のみです。少人数・レベル別のクラスで、生徒は十分に納得するまで質問を重ねることができ、一人ひとりの学力に対応して深くレベルの高い学びを追究することも可能です。

さらに、海外で先進的な学びを経験した帰国生と共に学ぶICU高校では、レポートやプレゼンテーション、ディベートなどのグループワークなど、生徒が主体となる対話的な学びの場面が多く用意されています。

1年生の「英語」では、週6時間すべてがコミュニケーションの授業にあてられ、英語で調べ、英語でまとめ、英語でプレゼンテーションして互いに評価するGlobal Issues Presentation Projectに取り組みます。2年生の公民科目では、帰国生と一般生が共にグループプレゼンテーションとディベートで現代社会の諸課題を探究します。「理科」では「一授業一実験」をめざして実験観察とレポート作成の機会を多く取り入れています。学習の成果だけでなく、学びのプロセスを重視することが、深い学びには欠かせないと考えるからです。

3年生の授業には演習科目を多く配し、大学入試にも即した学力養成をはかります。英語ネイティブ教員による「SAT+TOEFL College Prep」など海外大学進学に対応した授業のほか、「Debate」や「International Perspectives」など一人ひとりの興味関心に応じて選択できる科目も多数用意しています。

国際基督教大学(ICU)へは上位希望者88人が推薦で進学します。国公立や私立の有名大学に多くの生徒が進学します。また、海外大学へ進学する卒業生も少なくありません。

環境・施設設備

緑が豊富な環境の中、国際基督教大学に隣接した76,000㎡近い校地を有しています。野鳥も生息し、武蔵野の面影を今なお色濃く残しています。

図書館、多目的ホール、視聴覚教室、理科実験室、広いラウンジ、320人収容の食堂、体育館、300mトラック、サッカー場、野球場、テニス

コート、ハンドボールコートなど、施設も充実しています。なお、男子寮(2棟・計50人収容)と女子寮(3棟・計76人収容)も整備されています。

学校行事・クラブ活動

学校祭、体育祭、修学旅行(3年)、フレッシュマンリトリート(1年)、校外学習、スキー教室などの行事に加え、クリスマス礼拝、ペンテコステ礼拝、キリスト教週間など、キリスト教行事も行われています。また、各学期に1回キリスト教講演会が開かれています。GLP(Global Learning Programs)にも力を入れ、国内・海外のスタディツアーやワークショップを企画しています。

クラブ活動では、バスケットボール、チアリーディング、野球、サッカー、テニス、ハンドボール、バレーボール、バドミントン、陸上競技、水泳、ダンスなどの運動部と、器楽、茶道、オーケストラ、ロック、写真、コーラス、演劇、模擬国連などの文化部があり、校内外で活躍しています。

データファイル

■2025年度入試日程 *Webエントリー後書類郵送

募集人員	書類受付期間	試験日	発表日	手続締切日
一般 80	1/25~2/1	2/10	2/12	2/13
帰国推薦 60	11/27~12/4	12/16	12/17	12/18
帰国書類 90	12/19~1/6	1/28	1/29	1/30
帰国学力 10	1/25~2/1	2/10	2/12	2/13

*Webエントリー期間
一般12/20~ 1/26 帰国生推薦11/1~11/13
帰国生書類選考入試12/9~12/18
帰国生学力試験入試12/20~1/31
※帰国生徒としての受験には、11/21までに資格の認定が必要(推薦入試希望者は10/10まで)

■2025年度選考方法・入試科目

帰国推薦・帰国書類：書類審査、面接
一般・帰国学力：英語、国語、数学、調査書
(配点・時間) 国・数・英=各100点70分
※一般入試・帰国学力は学力試験に中学3年次の調査書点(9科各10点)を加えた390点満点で審査(面接)生徒個人 重視

■2024年春併設大学への進学

卒業予定者のうち88人が、学業成績・人物審査に基づいて推薦されます。
国際基督教大学-88(教養)
(2024年春進学者数。このほか一般入試等12人)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

■指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大 早稲田大 上智大 東京理科大 立教大 青山学院大 中央大 法政大 学習院大 東京薬科大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
243人	196人	0人	2人	24人	0人	21人

■2024年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
一般	290	254	126	2.0
国際生	80	10	0	—
帰国推薦	60	134	80	1.6
帰国書類	90	362	137	2.4
帰国学力	10	49	17	2.6

学校説明会 要予約
※変更の可能性があるため、学校HPをご確認ください

秋の学校説明会
10/5 11/9(国内一般生・帰国生徒合同)

見学できる行事 要予約
学校祭 9/23・9/24
CAMPUS WALK HOUR 11/2